

NEUF MOIS

フランス式「9か月」・・・大人になれない恋人たちへ

愛するための 第9章



フリビース・ルロワ・ホーリュウ バトリック・ブラウデ ダニエル・ルツ
監督・脚本・原案 ● バトリック・ブラウデ 共同原案 ● ダニエル・ルツ
編集 ● ジョルジュ・クロツツ 録音 ● ハラルト・モーリー/ポール・ベルト
製作/AFCL Productions-UGC Images-France 2 Cinéma

カトリース・ジャコブ バトリック・ブシテー バスカル・レジティムス
製作 ● アンヌ・フランソワ 撮影 ● ジャン・イヴ・ルムネ
美術 ● エマニュエル・ツラン 衣装 ● ミレンピカ オリジナル音楽 ● ジャック・ダウドウッチ
製作/AFCL Productions-UGC Images-France 2 Cinéma 製作協力/CANAL+et des Soficas SOFINERGIE 2&3 配給/にっかつ 協力/ユニフランス東京



愛 するための 第9章



あなたの彼は妊娠適齢期!?

キャリアウーマンのマチルドと精神分析医のサミュエル、二人は自由で理想的な同棲生活をエンジョイしていた。ところがそこへ、突然の告白「出来たみたい…。えっ、そんなの、聞いてなかったよ!不安あり、とまどいあり、ハプニングだらけの9か月は、女性にとっても男性にとっても一大事件。

フランス発:世界中の恋人たちへ 愛のメッセージ

『愛するための第9章』は、恋人たちの9か月をカウントダウンしながら、軽妙なテンポの映像で描き、コミカルで時にグサッとくるセリフが詰まった世界中の恋人たちへの愛のバイブル。妊娠中に起こる様々な疑問(つわりってどんなもの?とか妊娠中のセックスはOK?など)にも答えてくれる映画である。

フランスで公開されるや、大ヒット。「最近産まれたフランス映画の中でいちばん可愛い赤ちゃんだ!」(ル・パリジャン紙)「アメリカの古き良き時代のコメディ感覚が爆発した傑作」(カイエ・デュ・シネマ誌)「時代の空気をキャッチしたみごとなコメディ」(ル・コティディアン・ドゥ・パリ紙)などマスコミ各誌も大絶賛した。そして、フランスらしいエスプリがいっぱいのこの映画を基に、ヒュー・グラント主演の『9か月』がハリウッドでリメイクされたのである。

妊娠は人生でいちばん 素晴らしい出来事?

結婚していなくても、愛し合い、お互いの自由を尊重しながら同棲生活をおくるカップルが増えている現代。サミュエルとマチルドも人がうらやむような素敵なカップルだ。そんな二人に訪れた予期せぬ出来事、それが妊娠。産むの? 産まないの? それは二人で決めること。キャリアも捨てたくないマチルドだったが、お腹の中の小さな生命を愛おしく思うようになり、産むことを決意する。一方、いつまでたっても父親になる決心ができないのがサミュエル。

『愛するための第9章』は、妊娠をきっかけにカップルが本当の愛を確かめあう9か月のお話。ゆれ動く男心を軽やかな笑いで包み込み、そこに愛情ソースをたっぷり注いだフランス式ロマンチック・コメディである。



ピーターパン症候群のカップルたちもこの映画を観たら、すぐにでも赤ちゃんが欲しくなること必至。さて、9か月後がお楽しみ…。

最高におしゃれな妊婦、フィリピーヌ!! そして絶妙のキャストイング

本物の妊婦に見えるマチルド役にはフィリピーヌ・ルロワ=ポーリュウ。大ヒット映画『赤ちゃんと乾杯!』で見ると子持ち役は体験済み。キュートでナチュラルな彼女の魅力は女性からも男性からも支持されることだろう。またおしゃれなマタニティファッションも満載。紺ブレに組み合わせた赤のTシャツ、水玉模様ミニスカートと白いジャケットのバランスやウェディングドレスになりそうな白の袖なしワンピースといった、カジュアルでいて品のある着こなしを見れば、私も妊婦になりたいという女性が急増することだろう。

主役の悩めるサミュエルを演じたのは、この映画の監督であり脚本家でもあるパトリック・ブラウデ。奥さんの妊娠中に企画を思いつき、登場するエピソードは、彼自身や共同原案のダニエル・ルツソの体験、そして友人たちから聞いた実話で出来ている。「この映画は、これからパパになろうとする男たちのためのマニュアルになって欲しいのです」というブラウデは、ウディ・アレンを思わせるような知的で軽妙なコメディに仕上げることに成功した。

その他、「人生は長く静かな河」や「ダニエルはあちゃん」のカトリーヌ・ジャコブと「ラブーム2」のダニエル・ルツソが単細胞だが気のいい夫婦を演じている。妊娠反対派の画家役には「つめたく冷えた月」の監督・主演でセザール賞受賞のパトリック・ブシテー。ラップのりのアブナイ産婦人科医に、舞台・テレビの脚本と演出そして俳優と幅広い活躍ぶりのパスカル・レジティミュスが扮し、大いに笑わせてくれる。

(1993年/フランス映画/1時間49分)



6月ロードショー

特別鑑賞券 ¥1,500 好評発売中 (一般 ¥1,800の処)

※劇場窓口、都内各プレイガイド、チケット・セゾン、チケットぴあにてお求めください。

Cine 渋谷シネパレス

土・日・祝 10:40 平日 12:50 3:00 5:10 7:20

西武ロフト館前・渋谷三葉ビル7F
TEL 03(3461)3534

